

USB メモリに保存したレセ電ファイルを
請求端末へ保存する手順（請求端末：Windows7）

平成29年4月5日版



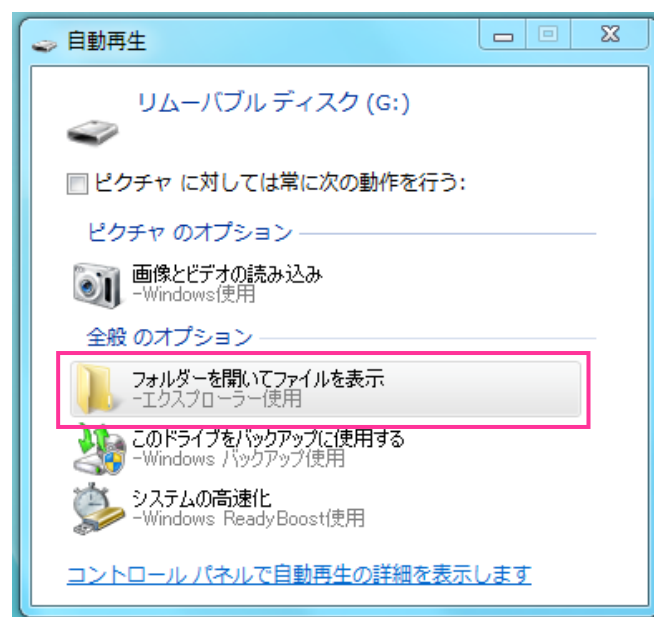
USB メモリに保存したレセ電ファイルを請求端末（Windows）へ保存する手順

1. USB メモリを請求端末へ接続する

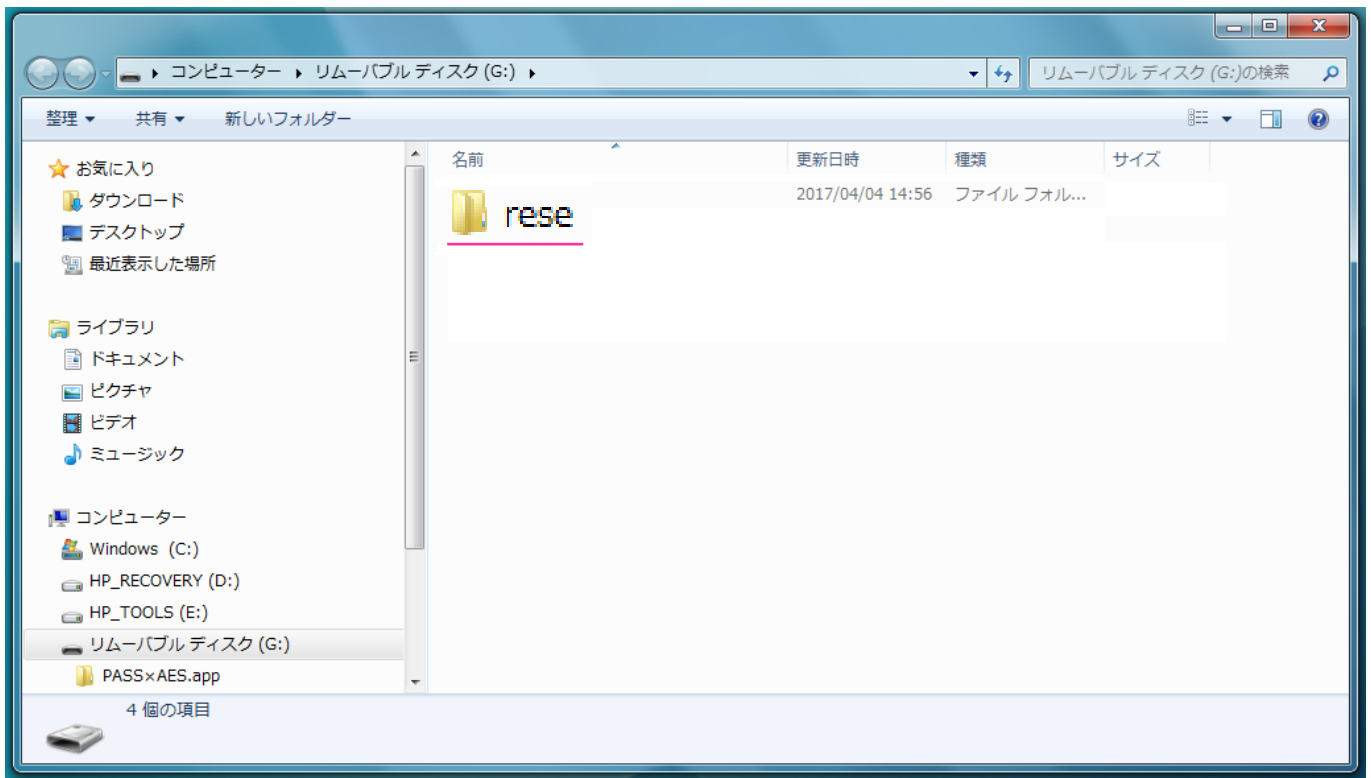
請求端末の USB ポート（下記の図をご参照）へレセ電ファイルを格納した USB メモリを接続します。



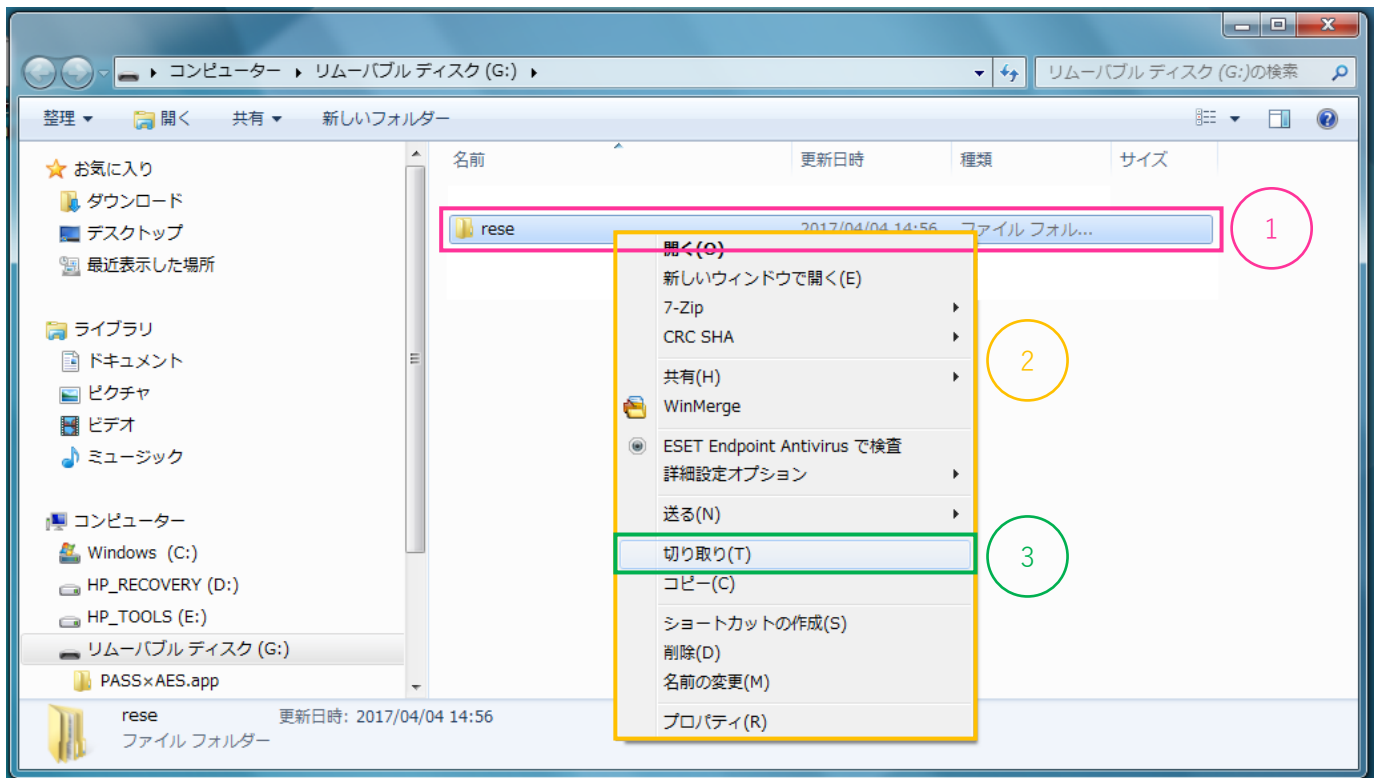
2. USB メモリの動作選択（自動再生）画面が表示されたら「フォルダーを開いてファイルを表示」を
<左クリック>で押下する



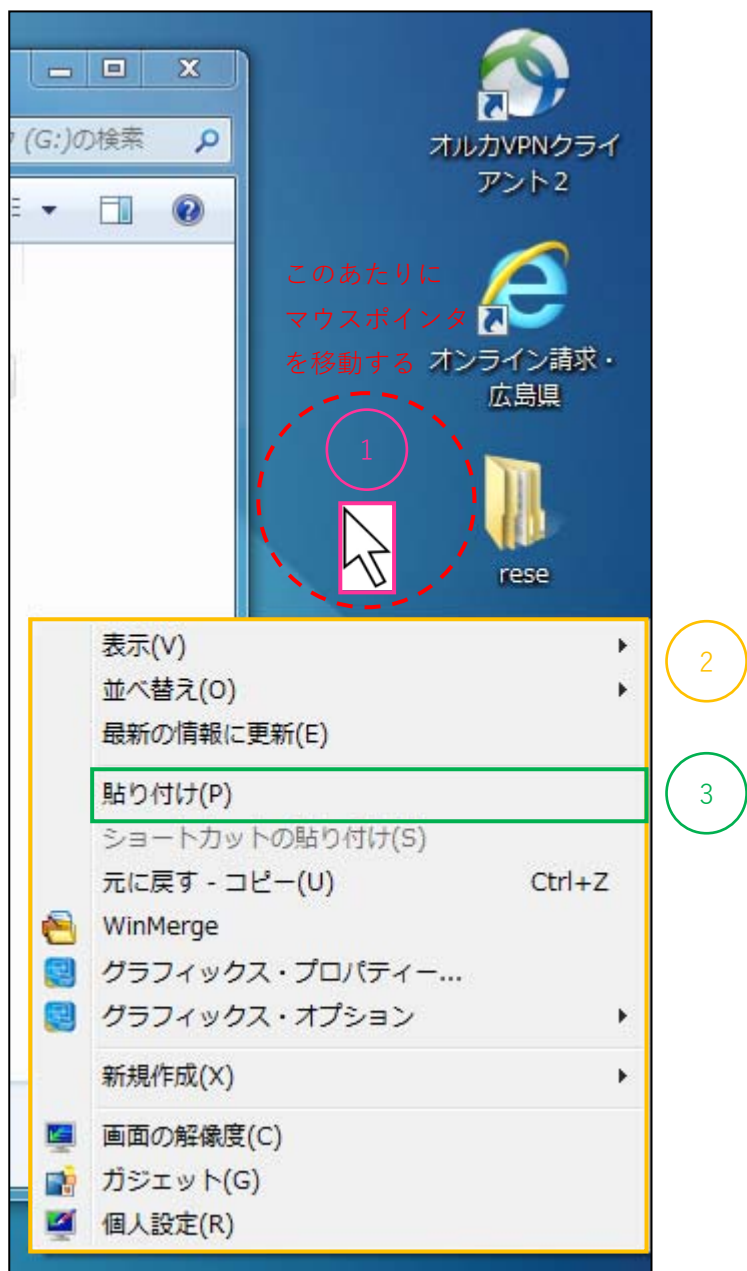
3. USB メモリの中身が表示されることを確認する



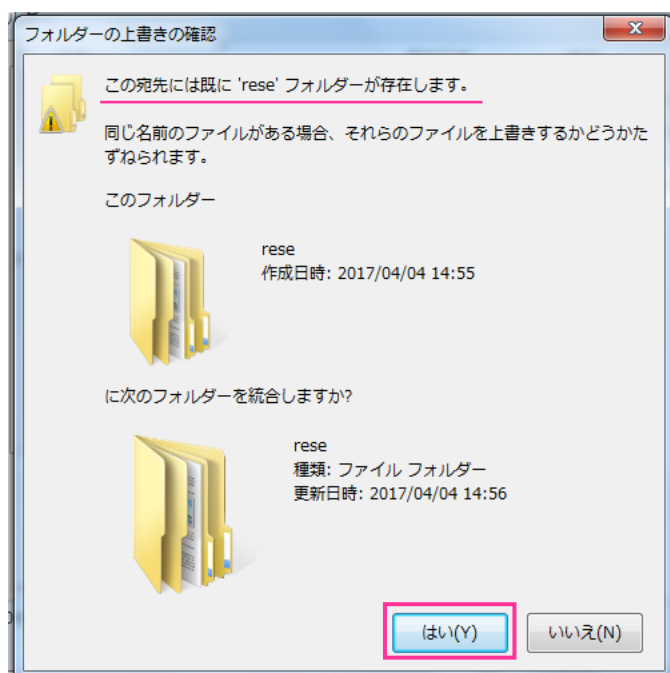
4. USB メモリの中の「rese」フォルダーを<左クリック>で選択した後 (①)、<右クリック>してリストを表示し (②)、リストの中から「切り取り」を<左クリック>で選びます (③)



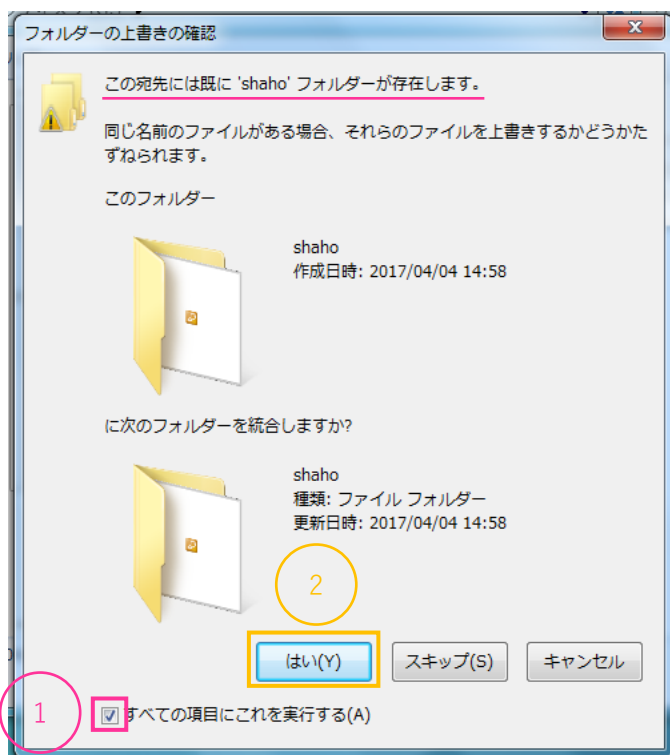
5. デスクトップ上の「rese」フォルダー付近にマウスポインタを移動し (①)、<右クリック>してリストを表示し (②)、リストの中から「貼り付け」を<右クリック>で選びます (③)



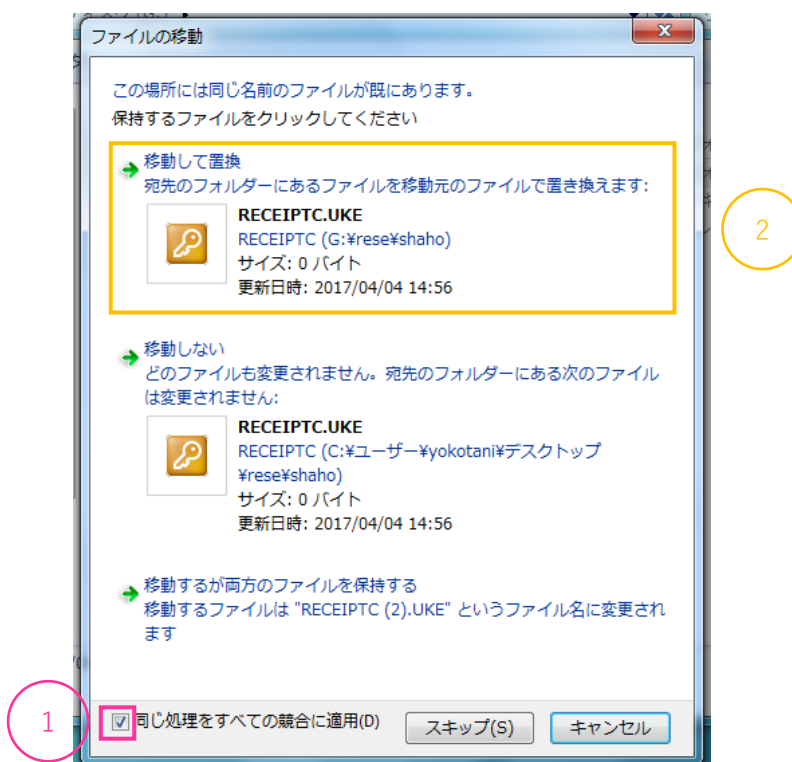
6. デスクトップ上にある「rese」フォルダーの上書きの確認画面が表示されたら「はい」を<左クリック>し押下する



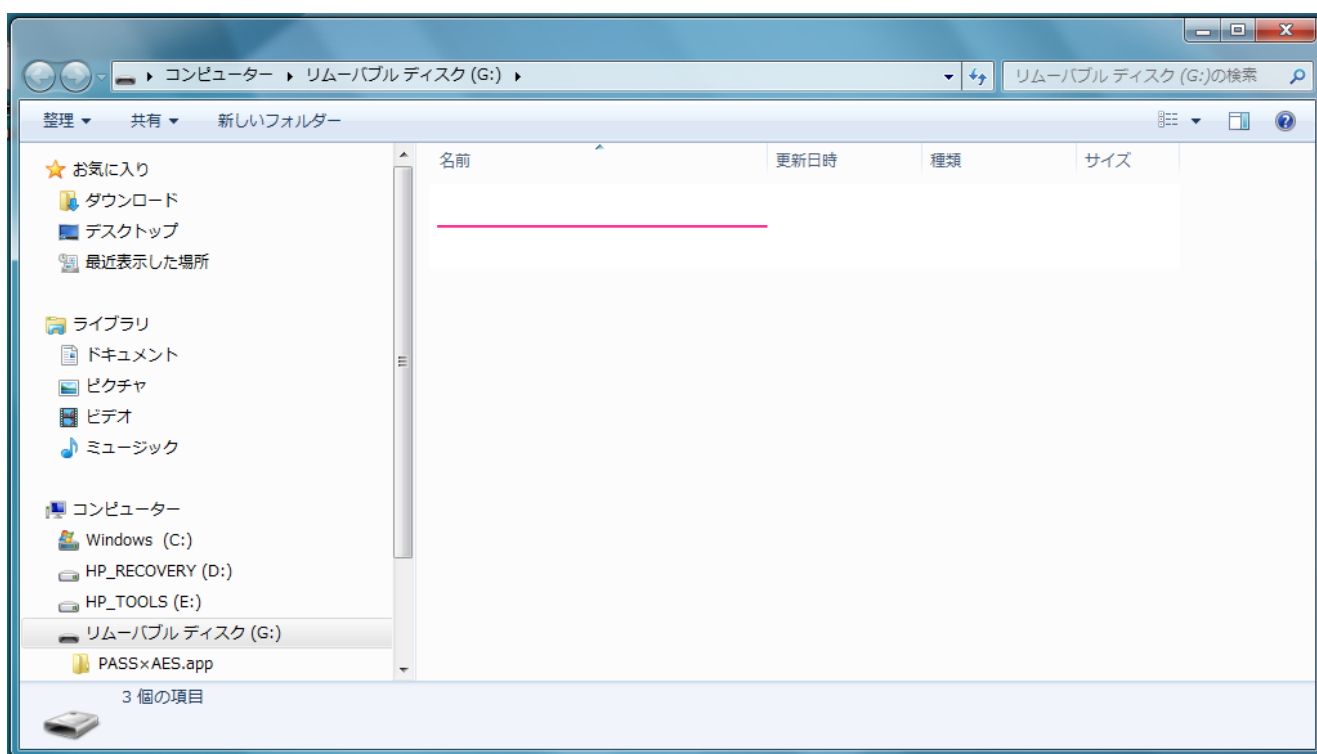
7. 「rese」フォルダーの中に存在するフォルダー（「shaho」や「kokuho」フォルダーなど）のフォルダーの上書きの確認画面が表示されたら「すべての項目にこれを実行する」を<左クリック>しチェックを入れた後（①）、「はい」を<左クリック>し押下する（②）



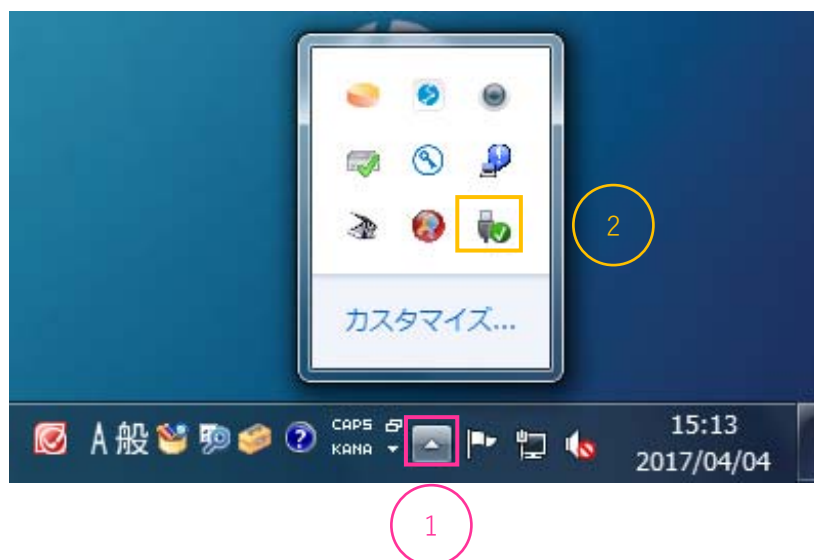
8. 「rese」フォルダーの中に存在するファイル（「RECEIPTC.UKE」ファイルなど）のファイルの移動画面が表示されたら「同じ処理をすべての競合に適用」を<左クリック>しチェックを入れた後（①）、
「移動して置換」を<左クリック>で選びます（②）



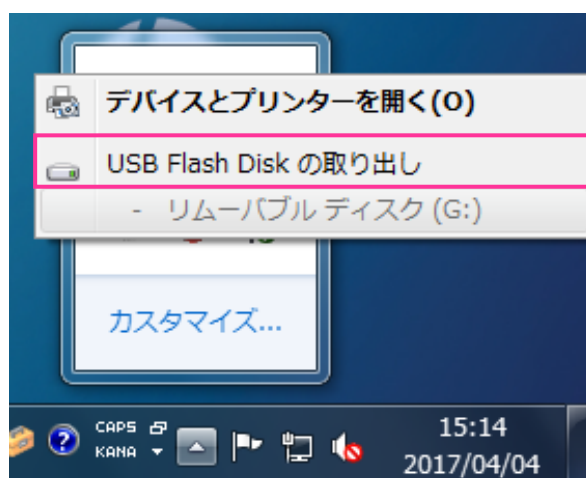
9. USB メモリの中身から「rese」フォルダーが無くなったことを確認する



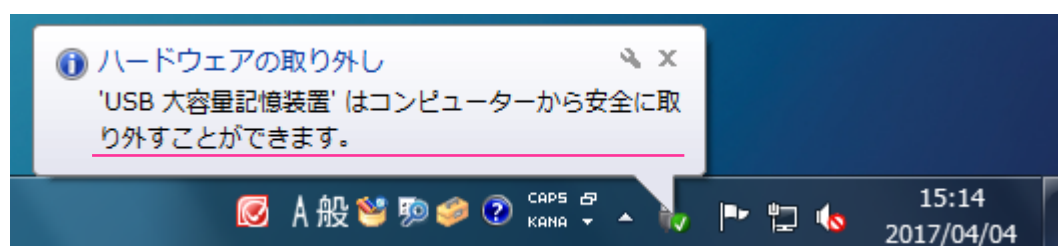
10. USBメモリを取り外すため、タスクバー上にある「通知領域（隠れているインジケータを表示します）」を<左クリック>した後（①）、USBメモリのアイコン（ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す）を<左クリック>し押下する（②）



11. リストの中から該当する USB メモリの項目を<左クリック>し選択する



12. ハードウェアの取り外しメッセージが表示され、内容に「安全に取り外すことができます。」を表示されたことを確認し、USBメモリを請求端末から抜き取ります。



以上